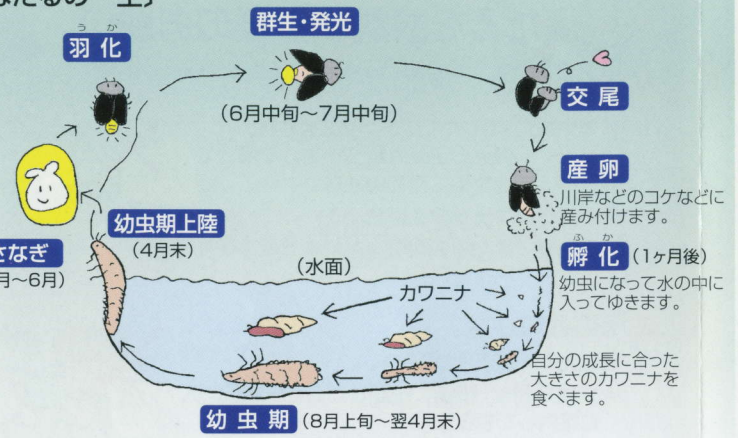
ホォ〜、ホォ〜、ほーたる来い。

ゲンジボタルの生活史

成虫は、例年ですと6月中旬より7月中旬に発生し、見事な光の乱舞を披露してくれます。発光しながらオスとメスか呼びあい、メスは交尾後、川岸の苔や葉の裏や木に生えた苔などに約500個前後の卵を産付するといわれています。成虫の寿命は、オスで10日ほど、メスで2週間ほどです。産下された卵は、1カ月前後で孵化し、幼虫は水中に入り、カワニナを餌に約10カ月の間水中生活を送ります。そして翌年の4月中・下旬頃の雨の降る夜に川岸に上がって潜土し、土繭を作り幼虫はこの土繭の中で、さなぎになり約50日後に羽化して成虫となり、オスはメスに先だって10日程早く地上に出現します。

〔ほたるの一生〕



ほたるの飛翔時間

♪日没30分後〜約1時間

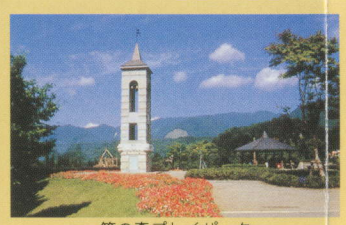
飛んでいるほとんどがオスです。草上にいるメスに自分の光を選んでもらおうと必死にアピール、お尻を下に向け縦型飛行します。そのため、すぐ疲れてしまい木の枝や葉っぱにとまり、体を休めます。ひと晩に3度ほど飛翔発光するといわれますが、その数は少なく、やはり午後8時前後の時間帯が一番数多く見られると思います。

塩原温泉のほたるの主な生息地

- 1 [福渡] 不動の湯
- 2 [塩釜] 小太郎ヶ淵
- 3 [畑下] 川崎大師入口
- 4 [畑下] 須巻
- 5 [門前] 文化会館(足長沢)
- 6 [古町] 成田川
- 7 [古町] 箒川対岸
- 8 [中塩原] 小田ヶ市
- 9 [中塩原] 箱の森
- 10 [上塩原] イサキ川
- 11 [上塩原] ウドウ沢(カワニナ池)
- 12 鶏頂山(ヒメホタル)

主な観光施設

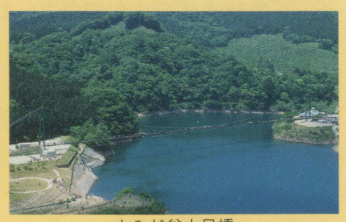
大沼園地


箱の森プレイパーク

塩原温泉ビジターセンター

竜化の滝

不動の湯


もみじ谷大吊橋